

# 北海道施設園芸高度化フォーラム

【参加無料】

本道が食料の供給産地として、安全・安心な農産物を安定生産するためには、地理的条件を活かして、養液栽培（植物工場）や新エネルギーを活用した低コスト生産など、道内における施設園芸の高度化を促進することが重要となっております。

このたび、施設園芸の高度化に向けて最先端でご活躍されている方々をお招きし、道内外の先進的な取組事例や海外の最新情報などを紹介するフォーラムを開催することとしましたので、養液栽培等に興味、関心のある多くの皆様のご来場をお待ちしております。

## とき

平成24年2月24日(金)

10:00～15:45（開場9:30）

## ところ

かでの2・7（札幌市中央区北2条西7丁目）

北海道鍼灸専門学校かでのホール

主催：北海道

後援：北海道養液栽培（植物工場）研究会

定員：300名（先着順）



## 講演内容（予定） ※演題は変わる可能性もあります。

《午前の部》10:10～11:50

北海道農政部食の安全推進局農産振興課

### ●北海道における施設園芸高度化への取組

生方 雅男 氏（地独）北海道立総合研究機構  
花・野菜技術センター主任研究員

### ●新エネルギー（地中熱交換システム）を 活用した低コスト施設園芸生産の可能性

大橋 清美 氏（株）テクノーカ本部代表取締役社長

### ●十勝幕別町での葉菜類の取組と北海道施設園芸への期待

《午後の部》13:00～15:40

倉本 強 氏 こもろ布引いちご園(株)社長

### ●データに基づくイチゴ計画生産の実現と 北海道でのイチゴ生産への期待

池田 英男 氏 千葉大学特任教授  
大阪府立大学名誉教授

### ●韓国の施設園芸における人材育成の取組

斉藤 章 氏（株）誠和主幹研究員

### ●オランダの施設園芸から見たわが国施設園芸への提案

フォーラムに関するお問い合わせ・参加申込書の送付はこちらまで

北海道農政部食の安全推進局農産振興課園芸グループ（担当：牧野、杉村）

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-231-4111（代表）内線27-730、731

011-204-5436（園芸グループ直通）

FAX：011-232-4132

E-Mail：makino.mitsuru@pref.hokkaido.lg.jp 又は sugimura.kazuyuki@pref.hokkaido.lg.jp

※参加申込書は、最寄の総合振興局・振興局（産業振興部農務課）でも受け付けております。